

プログラミング言語 第六回

担当:篠沢 佳久

栗原 聡

2019年 5月20日



- 繰り返し(2)
 - 回数の決まった繰り返し(復習)
 - ■無限の繰り返し
 - while True:

繰り返しについての練習問題

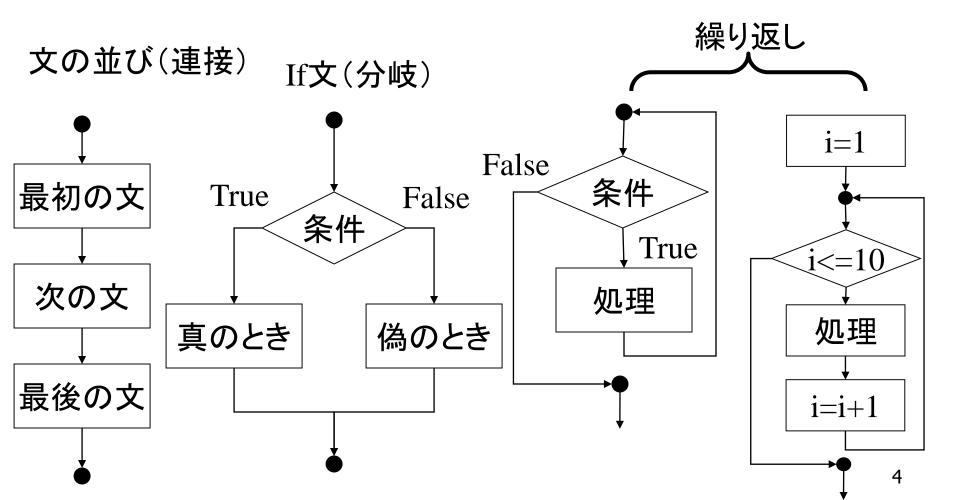


前回の復習

制御構造 繰り返し(1)



制御構造(復習)





回数の決まった繰り返し

for文

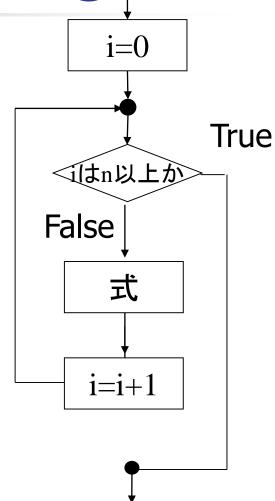


回数の決まった繰り返し①*

for i in range(n): 式

n回、式が繰り返される

変数iには0からn-1まで代入される





回数の決まった繰り返し②

10回繰り返す

```
for i in range(10)
print("やっほ~")
print("Yee-ha!")
```

iには0,1,2,···,9が代入される

やっほ~ Yee-ha! やっほ~ Yee-ha!



回数の決まった繰り返し③

「こんにちは」を10回表示させるプログラム

```
for i in range(10):
    print(i, "回目のこんにちは")
```

iには0,1,2,···,9が代入される

iは1,2,3,···,10ではないことに 注意して下さい

```
>python sample.py
0回目のこんにちは
1回目のこんにちは
2回目のこんにちは
3回目のこんにちは
4回目のこんにちは
5回目のこんにちは
6 回目のこんにちは
7回目のこんにちは
8回目のこんにちは
9回目のこんにちは
```

回数の決まった繰り返し③'

```
for i in range(10):
print(i,"回目のこんにちは")
```

```
>python sample.py
0回目のこんにちは
1回目のこんにちは
2回目のこんにちは
3回目のこんにちは
4回目のこんにちは
5回目のこんにちは
7回目のこんにちは
7回目のこんにちは
9回目のこんにちは
9回目のこんにちは
```

変数iには0から代入されていく

iは0,1,2,···,9

変数iには9まで代入されていく

回数の決まった繰り返し4

「1~10」回目のこんにちは」と表示させるには?

for i in range(10): print(i+1,"回目のこんにちは")

>python sample.py 1回目のこんにちは 2回目のこんにちは 3回目のこんにちは 4回目のこんにちは 5回目のこんにちは 7回目のこんにちは 8回目のこんにちは 9回目のこんにちは 10回目のこんにちは

変数iには0から代入されていく i+1 → 「1回目のこんにちは」

変数iには9まで代入されていく i+1 → 「10回目のこんにちは」



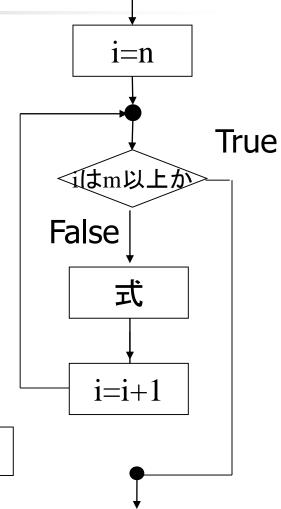
回数の決まった繰り返し5・

for i in range(n,m): 式

(m-n-1)回, 式が繰り返される

変数iにはnからm-1まで代入される

mまでではないことに注意して下さい



回数の決まった繰り返し⑥

「1~10」回目のこんにちは」と表示させるには?

for i in range(1,11): print(i,"回目のこんにちは")

>python sample.py 1回目のこんにちは、

2回目のこんにちは

3回目のこんにちは

4回目のこんにちは

5回目のこんにちは

6回目のこんにちは

7回目のこんにちは

8回目のこんにちは

9回目のこんにちは

10回目のこんにちは

変数iには1から代入されていく

iは1,2,···,9,10

変数iには10まで代入されていく

変数iは11にならないことに注意

回数の決まった繰り返し⑦

0から9までの合計を求めるプログラム

```
total = 0
for i in range(10):
  total += i 変数iは0から9まで1ずつ加算
print( "合計は", total )
```

>python sample.py 合計は45

回数の決まった繰り返し8

1から10までの合計を求めるには?

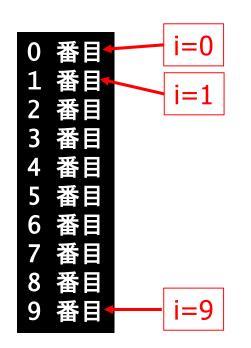
```
total = 0
for i in range(1,11):
total += i  変数iは1から10まで1ずつ加算
print("合計は", total)
```

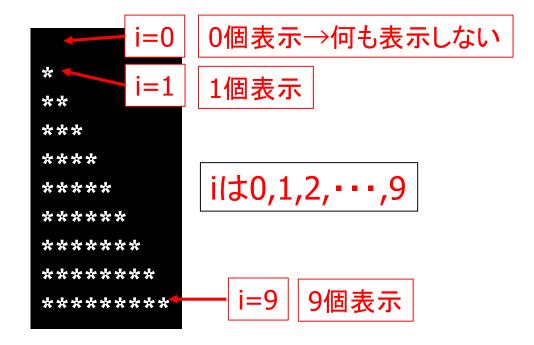
>python sample.py 合計は55

回数の決まった繰り返し9

for i in range(10):
 print(i, "番目")

for i in range(10): print("*"*i)





回数の決まった繰り返し⑩

for i in range(1,11):
 print(i,"番目")

for i in range(1,11): print("*"*i)

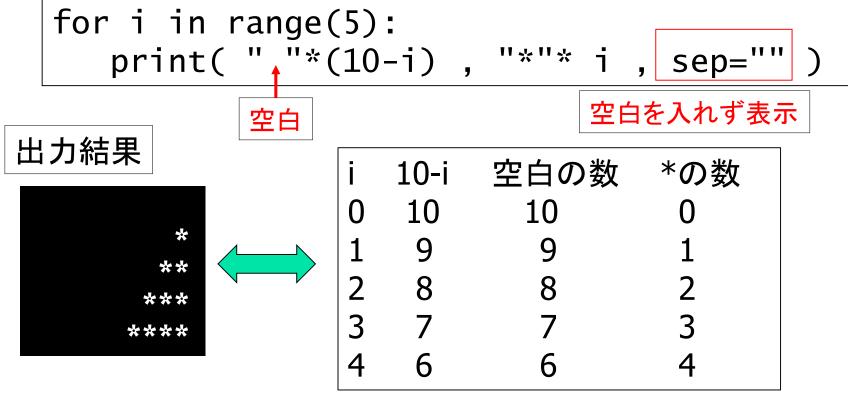






回数の決まった繰り返し⑪

■ なぜ、このような出力になるでしょうか





回数の決まった繰り返し位

どのような出力になるでしょうか

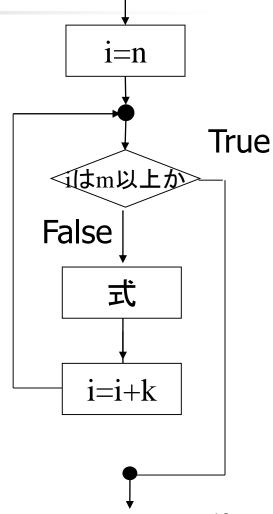
```
for i in range(10):
    print( " "*(10-i) , "*" , sep="" )
```

```
for i in range(10):
print( " "*(10-i), "*", " "*i*2 , "*" , sep="")
```

範囲の決まった繰り返し①

for i in range(n,m,k): 式

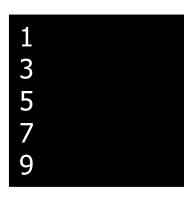
変数iにはnからkずつ加算されながら , mを超えない値まで代入





範囲の決まった繰り返し②

```
for i in range(1,10,2):
print(i)
```



for i in range(2,10,2):
print(i)



10は表示されないことに注意

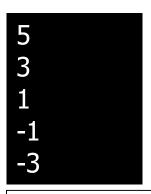


範囲の決まった繰り返し②'

for i in range(-5,5,2) print(i) -5 -3 -1 1 3

5は表示されないことに注意

for i in range(5,-5,-2) print(i)



-5は表示されないことに注意



範囲の決まった繰り返し②"

for i in range(5,-5,2) print(i)

何も印字されない

for i in range(1,10,-2) print(i)

何も印字されない



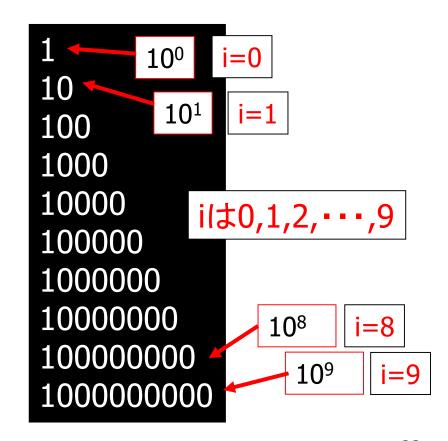
範囲の決まった繰り返し③

10のべき乗を表示するプログラム

for i in range(10): print(10 ** i)

for i in range(0,10): print(10 ** i)

for i in range(0,10,1): print(10 ** i)

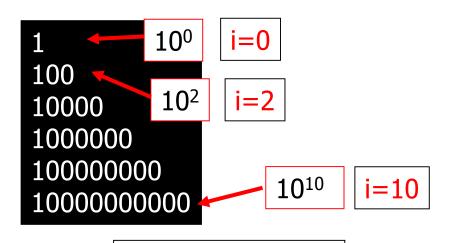




範囲の決まった繰り返し4

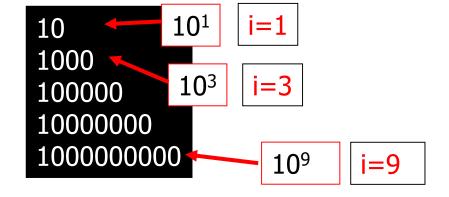
10のべき乗を表示するプログラム

for i in range(0,11,2): print(10 ** i) for i in range(1,10,2): print(10 ** i)



il\$0,2,4,6,8,10

i(\$1,3,5,7,9



24

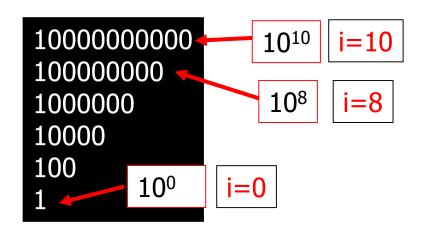


範囲の決まった繰り返し4'

10のべき乗を表示するプログラム

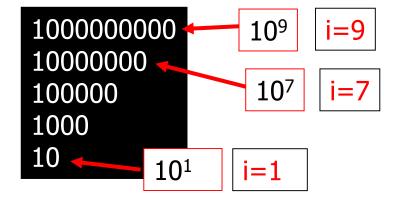
for i in range(10,-1,-2): print(10 ** i)

for i in range(9,0,-2): print(10 ** i)



il\$10,8,6,4,2,0

i(\$5,7,5,3,1





範囲が決まっている繰り返し5

100以下の整数の合計値を求めるプログラム

total = 0
for i in range(1,101):
 total += i
print("合計値", total)

100以下の偶数の合計値を求めるプログラム

```
total = 0
for i in range(2,101,2):
    total += i
print("含計值", total)
```

100としないこと

合計值 5050

iは1,2,···,99,100

合計值 2550

il\$2,4,6,•••,98,100



刻み幅に小数値を使用したい場合①

0から1まで0.1刻みで二乗の計算を行なう

```
for i in range(0.0,1.1,0.1):
    print(i, "の二乗 ", i * i)
```

Traceback (most recent call last):

File "C:\for\text{Users\for\text{shino\for\text{Desktop\for\text{sample.py\", line 1, in <module>} for\text{ in range(0.0,1.0,0.1):}

TypeError: 'float' object cannot be interpreted as an integer

刻み幅は整数でなければならない



刻み幅に小数値を使用したい場合①

0から1まで0.1刻みで二乗の計算を行なう

$$i=0,1,2,\cdots,10$$

```
for i in range(0,11,1):
    print( i / 10.0 ), " の二乗 " , (i / 10.0)**2 )
    iを10.0で除算
```



刻み幅に小数値を使用したい場合①'

0から1まで0.1刻みで二乗の計算を行なう

```
for i in range(0,11,1):
    print( i / 10.0 , " の二乗 " , (i / 10.0)**2 )
```

0.1刻みにしたい場合 i=0,1,2,・・・,10 として、この値を 10で割る

4

刻み幅に小数値を使用したい場合②

0から1まで、刻み幅0.1ごと

```
for i in range(0,11,1):
print( i / 10.0 , " の二乗 " , (i / 10.0)**2 )
```

0から1まで、刻み幅0.01ごと

```
for i in range(0,101,1):
print( i / 100.0 , " の二乗 " , (i / 100.0)**2 )
```



刻み幅に小数値を使用したい場合③

0から10まで, 刻み幅0.5ごと

```
for i in range(0,21,1):
    print( i / 2.0 , " の二乗 " , (i / 2.0)**2 )
```

0から10まで、刻み幅0.25ごと

```
for i in range(0,41,1):
print(i/4.0,"の二乗",(i/4.0)**2)
```



無限の繰り返し

while True:

break



無限の繰り返し①

while True:

式

式が永久に実行される 停止するために break を 用いる

while True:

if 論理式:

break

次の式

論理式を満たした場合の み停止する(whileブロック の次の式を実行する)



無限の繰り返し②

while True:

if 論理式:

break

次の式



while True:

if 論理式: break

次の式

無限の繰り返し②

while True:

print("こんにちは")

無限に「こんにちは」と 表示される

停止するにはCtrlキーを 押しながらc





無限の繰り返し

while True: の場合, 式が無限に繰り返される

停止させるためには、条件文とbreak文で 設定しなければならない

無限の繰り返し③

10回で「こんにちは」の表示をやめるには?

while True:

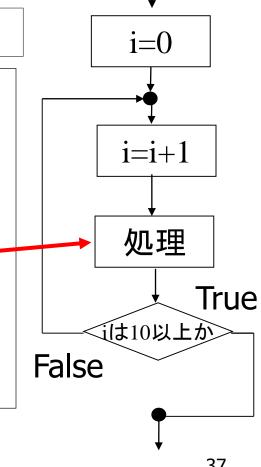
i = 0

i = i + 1

print(i, "回目のこんにちは")

if i >= 10:

break





無限の繰り返し③

10回で「こんにちは」の表示をやめるには?

```
i = 0
while True:
i = i+1
print(i, "回目のこんにちは")
if i >= 10:
break
```

i が10以上となったら停止する

```
> python sample.py
1回目のこんにちは j=1
2回目のこんにちは
3回目のこんにちは
4回目のこんにちは
5回目のこんにちは
6回目のこんにちは
7回目のこんにちは
8回目のこんにちは
9回目のこんにちは
            i=9
10回目のこんにちは <sub>i=10</sub>
```



無限の繰り返し③'

10回で「こんにちは」の表示をやめるには?

```
i = 1
while True:
print(i,"回目のこんにちは")
if i >= 10:
break
i = i+1
```

i=1処理 True <┧は10以上か False : i=i+1

前のページと同じ動作をします

間違えやすいミス(1)

10回で「こんにちは」の表示をやめるには?

```
while True:
    i = i+1
    print( i , "回目のこんにちは" )
    if i >= 10:
        break
```

```
Traceback (most recent call last):
File "C:¥Users¥shino¥Desktop¥sample.py", line 2, in <module>
i = i+1
NameError: name 'i' is not defined 変数 i が定義されていない
```

間違えやすいミス②

10回で「こんにちは」の表示をやめるには?

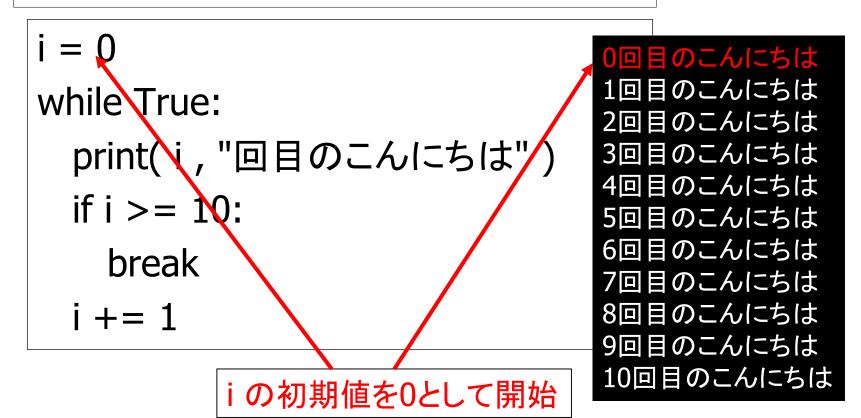
```
i = 0
while True:
    print(i, "回目のこんにちは")
    if i >= 10:
        break
```

変数 i を1ずつ増やしていない → iは0のままのためプログラム は終了しない(無限ループ) 0回目のこんにちは 0回目のこんにちは 0回目のこんにちは 0回目のこんにちは 0回目のこんにちは 0回目のこんにちは 0回目のこんにちは



間違えやすいミス③

10回で「こんにちは」の表示をやめるには?

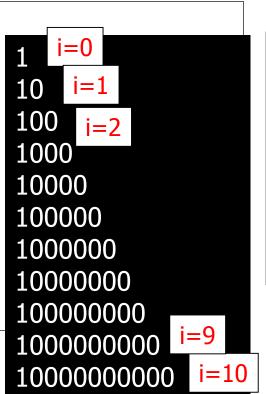


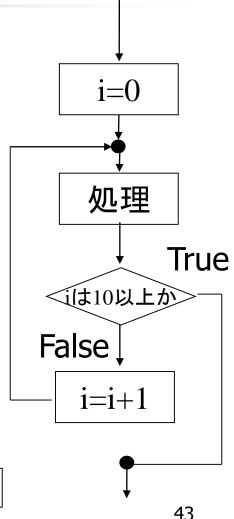


無限の繰り返し4

10のべき乗を表示するプログラム

```
i = 0
while True:
    print( 10 ** i )
    if i >= 10:
        break
    i = i+1
```



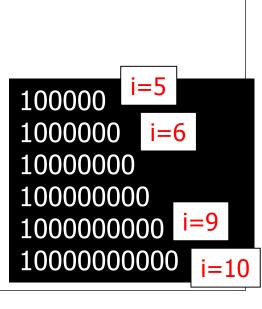


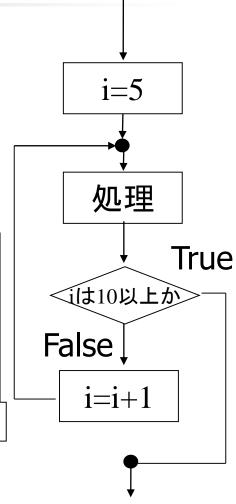


無限の繰り返し4'

10のべき乗を表示するプログラム

```
i = 5
while True:
    print( 10 ** i )
    if i >= 10:
        break
    i = i+1
```



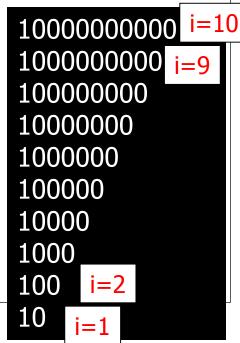


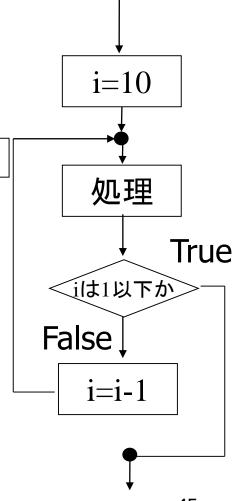


無限の繰り返し4"

10のべき乗を表示するプログラム

```
i = 10
while True:
    print( 10 ** i )
    if i <= 1:
        break
    i = i-1</pre>
```



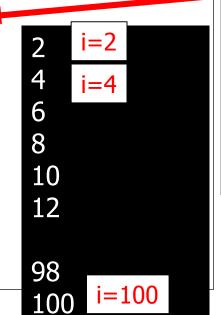


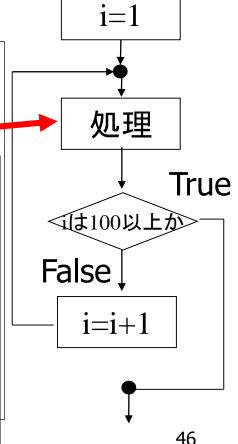
無限の繰り返し多

100以下の偶数を表示するプログラム

while True:

if $i \ge 100$: break i = i+1





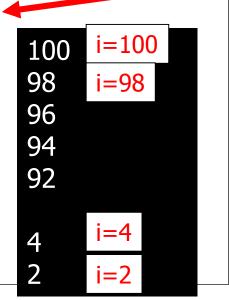
無限の繰り返し⑤'

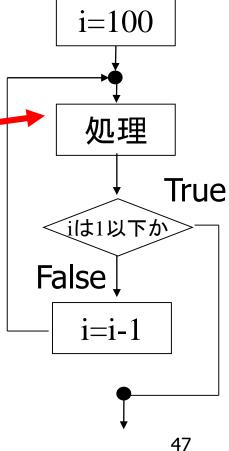
100以下の偶数を表示するプログラム

```
i = 100while True:
```

```
if i % 2 == 0:
print( i )
```

if i <= 1: break i = i-1





無限の繰り返し5"

100以下の偶数を表示するプログラム

i = 2while True:

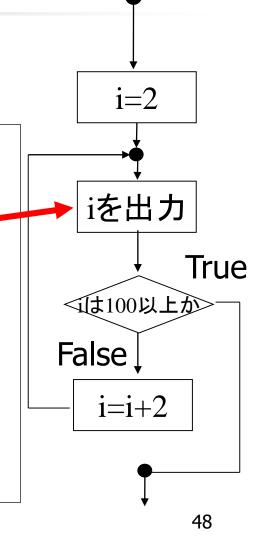
print(i)

if i >= 100:

break

$$i = i + 2$$

i に2ずつ加算



無限の繰り返し5"

100以下の偶数を表示するプログラム

while True:

i = 1

print(2*i)

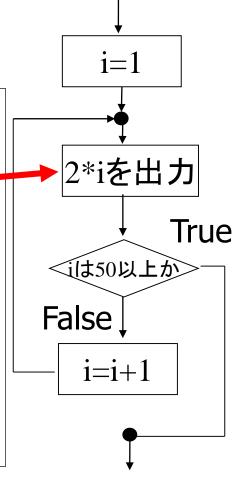
iの2倍の値を出力

if i >= 50:

break

$$i = i+1$$

iに1ずつ加算

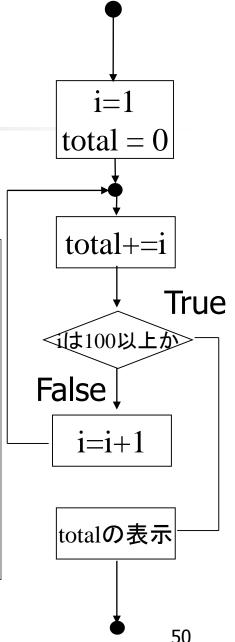




無限の繰り返し⑥

100以下の整数の和を求めるプログラム

```
total = 0
              iが100以上の場合, 停止する
while True:
  total += i
  if i >= 100:
    break
  i = i + 1
                         >python sample.py
                         合計は5050
print("合計は", total)
```

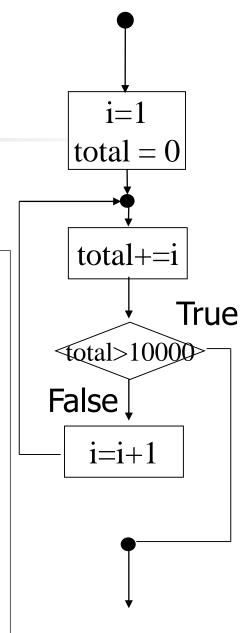




無限の繰り返し⑥'

どういうプログラムでしょうか

```
i = 1
total = 0
                   totalの値が10000を
while True:
                   越えたら停止
  total += i
  if total > 10000:
    break
  i = i + 1
print( i , total )
```

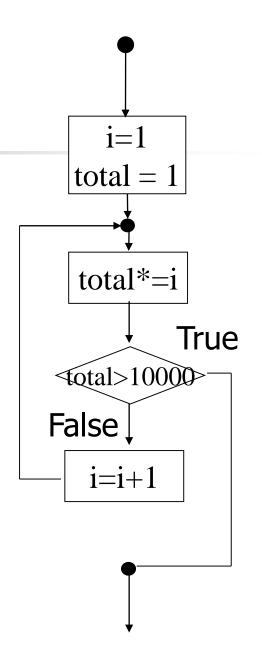




無限の繰り返し6"

どういうプログラムでしょうか

```
i = 1
total = 1
               totalの値が10000を
while True:
               越えたら停止
  total *= i
  if total > 10000:
    break
  i = i + 1
print( i , total )
```

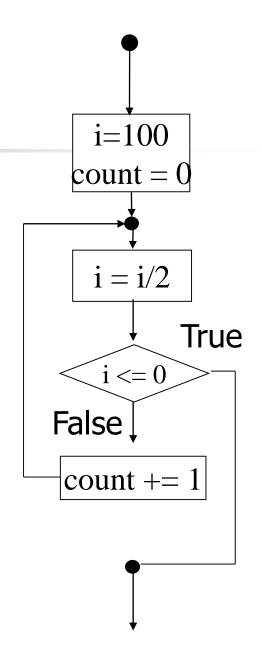




無限の繰り返し6"

どういうプログラムでしょうか

```
i = 100
count = 0
while True:
  i = int(i/2)
  if i <= 0:√iの値が0以下の場合
    break
             ,停止
  count = count + 1
print( count )
```



無限の繰り返しのまとめ①

while True:

式

- 上記の「式」を無限に繰り返す.無限個のコピーを作ると考えてもよい. ただし,いきなり作るのではなく,必要があったら作るのですが.
- しかし、いずれにせよ、無限に作られるのは困る.
- 途中で止めなければ意味がない。
- 途中で止める道具(これも文だが, まったく文らしくない)が break です.

```
i = 0
while True:
    print( "やっほ~ " )
    if i>=10:
        break
    puts( " Yee-ha! " )
    i = i+1
```

無限の繰り返しのまとめ②

a から b まで c ずつ加算しながら 繰り返し処理を行なう

i = a

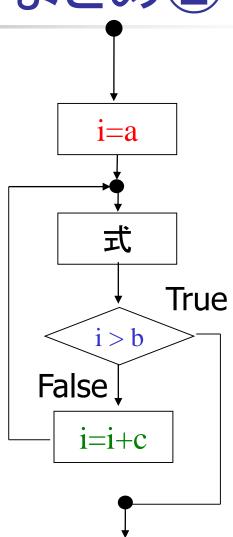
while True:

式

if i > b:

break

$$i += c$$

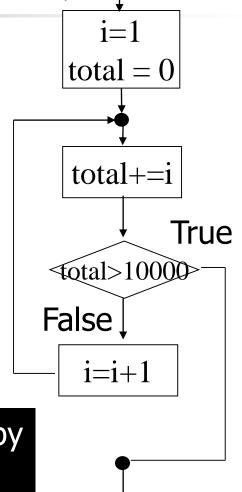


for文では書けるでしょうか?

1からnまでの合計が10,000以上で終了

```
i = 1
total = 0
while True:
  total += i
  if total > 10000:
    break
                   > python sample.py
  i = i + 1
                   141 10011
```

print(i , total)



for文では書けるでしょうか?

無理やり書くと...

```
total = 0
               上限が不明なため、大きな値としておく
n = 0
for i in range(1,10000):
  total += i
  if total > 10000:
                    for文においてもbreakでループ
    n = i
                    から抜け出すことが可能
    break
print( n , total )
```

break文

何を調べているプログラムでしょう

n=int(input())
for i in range(2,n): i は2~n-1
if n % i == 0:
 print("〇〇ではありません")
 break
 break でループを抜け出ることも可能

i=2True ⊲はn以上か **False** 条件文 True False 出力 i=i+158

読み込み



繰り返しの場合分け

- 同じ処理をある回数だけ行ないたい
 - for, while
 - ただし、for文の方が記述が容易

- ある条件が成立するまで、同じ処理を繰り返したい
 - while
 - for文では書けない場合がある

while文の場合の注意

while文の場合

```
i = 0.0
                               実行結果
while True:
                               → 終了しない
  print( i , " " , i**2 )
                               (Ctrl+Cで強制終了)
  if i == 1.0:
                                                   - - X
    break
  i += 0.1
    0.1ずつ加算
                          8000000000096 523886.440000139
    0.1を10回加算しても1.0とはならない(なぜでしょうか)
```

while文の場合の注意

while文の場合

```
i=0.0
while True:
    print( i , " " , i**2 )
    if i >= 1.0:
        break
    i += 0.1
```

0.1ずつ加算

```
0.0 0.0
```

0.2 0.04000000000000001

0.3000000000000004 0.09000000000000002

0.4 0.16000000000000003

0.5 0.25

0.6 0.36

0.7 0.4899999999999994

0.999999999999999 0.99999999999998

1を越えて出力

1.0になっていません



刻み幅に小数を使う場合の注意

```
i=0
while True:
    print( i/10.0 , " " , (i/10.0)**2 )
    if i >= 10:
        break
    i += 1
```

iを1ずつ加算する

```
>python sample.py
0.0 0.0
0.1 0.0100000000000000002
0.2 0.04000000000000001
0.3 0.09
0.4 0.16000000000000003
0.5 0.25
0.6 0.36
0.7 0.48999999999999994
0.8 0.640000000000001
0.9 0.81
1.0 1.0
```

1.0で停止

刻み幅に小数を使う場合の注意

```
i = 0.0
while True:
  print( i , " " , i**2 )
  if i >= 1.0:
    break
             0.1を10回加算しても1とはならない
  i += 0.1
i=0
while True:
 print( i/10.0 , " " , (i/10.0)**2 )
 if i >= 10:
   break
             刻み幅は必ず整数とする
 i += 1
```



標準入力と繰り返し

標準入力(復習)

```
n = int( input() )
while True:
  i = i + 1
  print( i , "回目のこんにちは" )
  if i >= n:
    break
```

「50」と入力

>python sample.py51回目のこんにちは2回目のこんにちは3回目のこんにちは4回目のこんにちは5回目のこんにちは

input により 文字列の"5" int により整数の5に変換される

簡単に書くには…①

```
a = int(input())
b = int(input())
                      5個の整数を読み込み、合計を出力
c = int(input())
d = int(input())
                              >python sample.py
e = int(input())
                              43
sum = a+b+c+d+e
                              34
print( "合計は" , sum , "です" )
                              合計は81です
```

簡単に書くには…②

```
sum = 0
                  変数xに整数を入力
i = 0
while True:
     x = int(input())
                           5回入力したら停止
     sum += x
                             >python sample.py
     i += 1
     if i >= 5:
       break
print( "合計は" , sum , "です" )
                             合計は22です
```

簡単に書くには…②'

for文でも書けます

```
sum = 0
                 変数xに整数を入力
for i in range(5):
  x = int(input())
   sum += x
                             >python sample.py
print( "合計は", sum, "です")
                             合計は22です
```

入力の繰り返し①

```
max = 0
i = 0
                   変数xに整数を入力
while True:
     x = int(input())
                           5回入力したら停止
     if x > max:
                             >python sample.py
        max = x
                             23
     i += 1
                             12
     if i >= 5:
                             68
       break
                             45
print("最大は", max, "です")
                             23
                             最大は68です
```

入力の繰り返し①′

for文でも書けます

```
max = 0
                   変数xに整数を入力
for i in range(5):
     x = int(input())
     if x > max:
                             >python sample.py
        max = x
                             23
print("最大は", max, "です")
                              12
                             68
                             45
                             23
                             最大は68です
```

入力の繰り返し②

```
sum = 0
                    変数xに整数を入力
while True:
     x = int(input())
     sum += x
                         sumの値が100を越えたら停止
     if sum > 100: ←
        break
                               >python sample.py
print( "合計は" , sum , "です" )
                               34
                               23
                               17
                               56
                               合計は130です
```



入力回数が分からない場合

- 前々頁のプログラムは入力が5回
- 前頁のプログラムは条件文によって停止

- 入力回数が分からない場合はどうすれば よいか
 - 特定の文字(Enterなど)を入力した場合のみ 入力を終了させるようにする

繰り返し入力できるようにするためには(1)

```
while True:
line = input( "何か文字を入れて下さい(Enterで終了) Yn" )
if line == "":
break
print( line )
```

何か文字を入れて下さい(Enterで終了) 24 24 何か文字を入れて下さい(Enterで終了) abcd abcd 何か文字を入れて下さい(Enterで終了) sdds sdds 何か文字を入れて下さい(Enterで終了)

Enterで終了

4

キーボードからの入力

キーボードでEnterキーを入力した場合

```
while True:
line = input( "何か文字を入れて下さい(Enterで終了)¥n" )

lineにはEnter(改行)は削
除され空白文字が入る

break
print( line )

lineには空白文字が入っている
ため break が実行され停止する
```

繰り返し入力できるようにするためには②

```
while True:
 line = input(( "何か文字を入れて下さい(stopで終了) Yn" ))
 if line == "stop":
   break
 print( line )
                      >python sample.py
                      何か文字を入れて下さい(stopで終了)
                      32
        stopで終了
                      32
                      何か文字を入れて下さい(stopで終了)
                      stop
```

繰り返し入力できるようにするためには③

```
sum = 0
while True:
line =input( "整数を入れて下さい(Enterで終了)¥n" )
if line == "":
break
print( line )
sum += int( line )
print( "合計値は" , sum )

文字型の変数line
→整数に型変換
```

```
sum = 0
while True:
 line =input("整数を入れて下さい(Enterで終了)\n")
 if line == "":
   break
 print( line )
 sum += int( line )
                        >python sample.py
                        整数を入れて下さい(Enterで終了します)
print("合計値は", sum)
                        32
                        32
                        整数を入れて下さい(Enterで終了します)
                        23
                        23
                        整数を入れて下さい(Enterで終了します)
                        11
                        整数を入れて下さい(Enterで終了します)
                        合計値は66
```

繰り返し入力できるようにするためには4

```
while True:
 line =input( "Enter your score: " )
 if line=="":
   break
 score = float( line )
 if score \geq = 70:
    if score \geq 80:
      qrade = "A"
    else:
      grade = "B"
 else:
    if score \geq = 60:
      grade = "C"
    else:
      qrade = "D"
 print( "Your score " , score , "corresponds to" , grade )
```

改行キー(Enter)のみ入力 された場合, 停止

> python sample.py
Enter your score: 90
Your score 90.0 corresponds to A
Enter your score: 40
Your score 40.0 corresponds to D
Enter your score:



練習問題

練習①~④

(簡単な人は練習⑤も試してみて下さい) 実行画面通りに表示させてなくて結構です



練習問題を提出する上での注意

- プログラムについて
 - エディターをキャプチャーした図ではなく、テキストのままWordに貼り付けて下さい

- 実行結果について
 - 対話型シェルで一文ごと実行するのではなく, pythonコマンドで実行して下さい



練習問題を提出する上での注意

```
(×)
```

```
(O)
```

```
import math x=10 l= 2.0 * x * math.pi s = x * x * math.pi print(" 半径", x, " の円周は", I, " で面積は", s, "です")
```

練習問題を提出する上での注意

```
( × )

C:¥Users¥shino>python
Python 3.6.4 (v3.6.4:d48eceb, Dec 19 2017, 06:54:40) [MSC v.1900 64 bit (AMD64)]
on win32
Type "help", "copyright", "credits" or "license" for more information.
>>> import math
>>> x=10
>>> l= 2.0 * x * math.pi
>>> s = x * x * math.pi
>>> print(" 半径", x."の円周は", l,"で面積は", s,"です")
半径 10 の円周は 62.83185307179586 で面積は 314.1592653589793 です
>>> ■
```



練習①

- 1から100までの整数のうち3の倍数を表示するプログラムをfor, while True:を用いて書きなさい.
- 実行画面は一部の結果のみ貼り付けて下さい.

```
> python 6-1.py
3
6
9
12
15
18
```

練習(2)

■ 1から100までの整数の二乗和を印字するプログラムをwhile True:を用いて書きなさい

二乗和
$$\sum_{i=1}^{100} i^2$$

> python 6-2.py 自乗和は338350

練習③

正の整数をキーボードから読み込み、積を 印字するプログラムを書きなさい、負の整数 を読み込むまで、入力は続くものとします。

```
>python 6-3.py
2
4
5
7
3
-1
積は840です
```

負の整数を入力したら 入力は停止

練習4

• 0から π まで, 0.1π 刻みでsin, cos, $sin^2 + cos^2$ を印字するプログラムを書きなさい

練習⑤

57ページのスライドのプログラムは素数でないことを判定するプログラムです

```
n=int(input())
for i in range(2,n):
    if n % i == 0:
        print( "素数ではありません" )
        break
```

練習(5)

このプログラムを改良し、整数nが素数かどうかを判定するプログラムに書き直して下さい

>python 6-5.py 9999973 9999973は素数です >python 6-5.py 123456789 123456789は素数ではありません



練習問題

- ■練習問題①から④を行ないなさい
- (簡単な人は練習⑤も試してみて下さい)

プログラムと実行結果をワープロに貼り付けて、 keio.jp から提出して下さい